

高体連マーク等の使用手続き分類表

1 使用許可が必要なマーク等

(1) 高体連マーク

全国高等学校体育連盟が定めたもの。

(2) 大会名称

ア 「平成 29 年度全国高等学校総合体育大会」

イ 「平成 29 年度全国高校総体」及び「平成 29 年度インターハイ」等のアの略称

(3) 大会愛称

平成 29 年度全国高等学校総合体育大会開催県実行（準備）委員会（以下「委員会」という。）が定めたもの。「はばたけ世界へ 南東北総体 2017」。

(4) スローガン

委員会が定めたもの。「繋がる絆魅せよう僕らの若き力」。

(5) シンボルマーク

委員会が定めたもの。

2 使用基準（福島県）

使用目的及び使用期間・団体等	許可手続
1 次に掲げる機関・団体が、大会及び体育・スポーツに関する 広報・報道を目的として使用する場合 (1) 福島県高等学校体育連盟 (2) 高校生活動推進委員会 (3) (公財) 福島県体育協会 (4) 福島県関係競技団体 (5) 地方公共団体 (6) 報道機関 (7) その他、公的機関に準ずる機関で会長が認めるもの 2 関係機関・団体等が、無償で交付する記念品類及び資料に使用 する場合 3 関係機関・団体等が、大会及び体育・スポーツへの理解及び 普及を図るために使用する場合	不 要
4 出版社等が、大会及び体育・スポーツの記録、歴史等の記載 に使用する場合 5 販売に供される物品等に使用する場合 6 商業宣伝のための広告類等に使用する場合 7 その他、平成 29 年度全国高等学校総合体育大会福島県実行 委員会が、大会の開催に寄与すると認めたものに使用する場合	必 要

5・6については、別途全国高体連に申請書（全国高体連 HP からダウンロード）を提出し、その承認が必要